

2.3. 市町村直下の地震

全国どこでも発生し得る、地殻内の浅い場所で発生する地震として、各市町村の直下に M 6.6 の地震が発生した場合を想定し、震源断層を設定した。

市町村直下の地震動は、地震査研究推進本部による「全国地震動想定地図」の「簡便法」を基に評価した。AVS30 については、若松ら(2013)による 250 m メッシュ微地形区分から、内閣府(2012)による微地形区分と AVS30 の関係式のうち μ 式を用いて求めた。

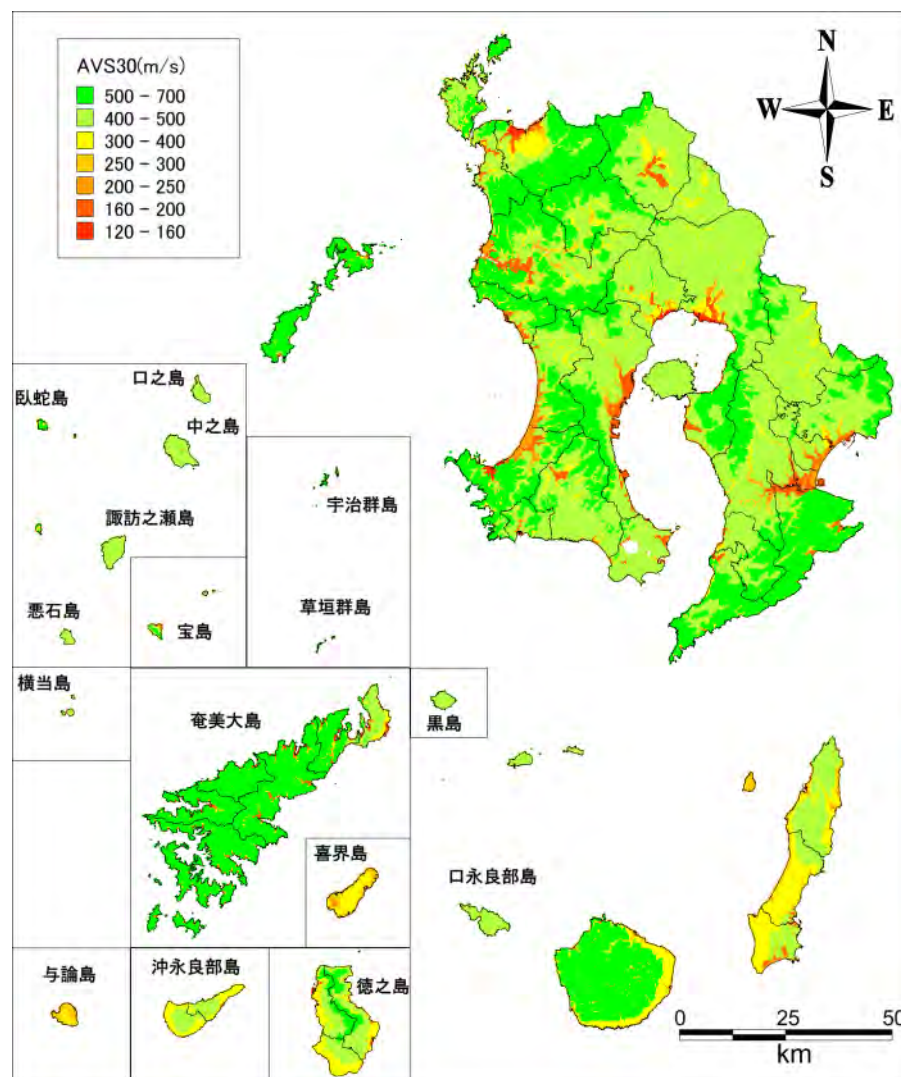


図 2.3-1 AVS30 分布

2.4. 市町村直下の地震による地震動想定結果

図 2.4-1～図 2.4-11 に地震動想定結果による地表震度をそれぞれ示す。

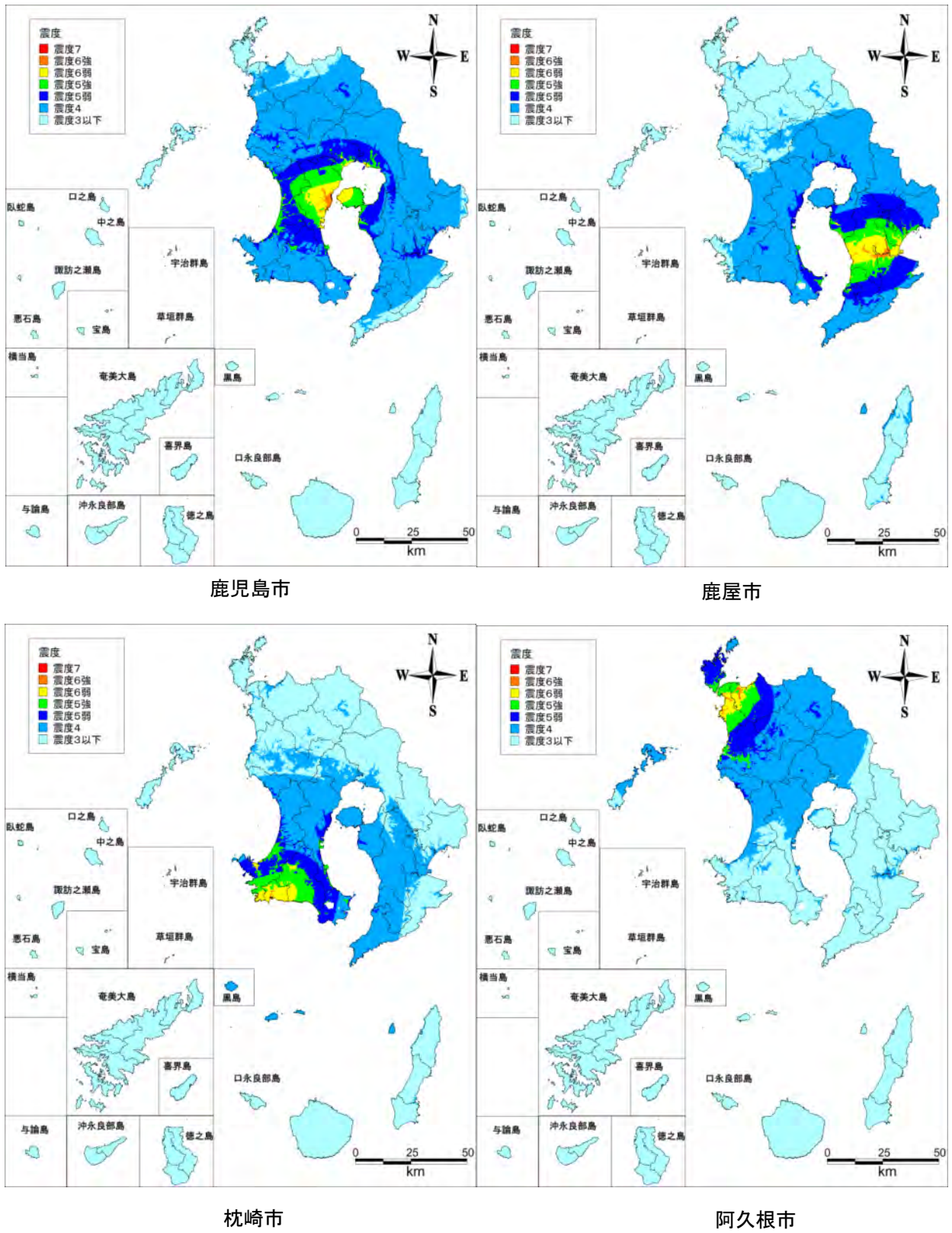


図 2.4-1 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(1)

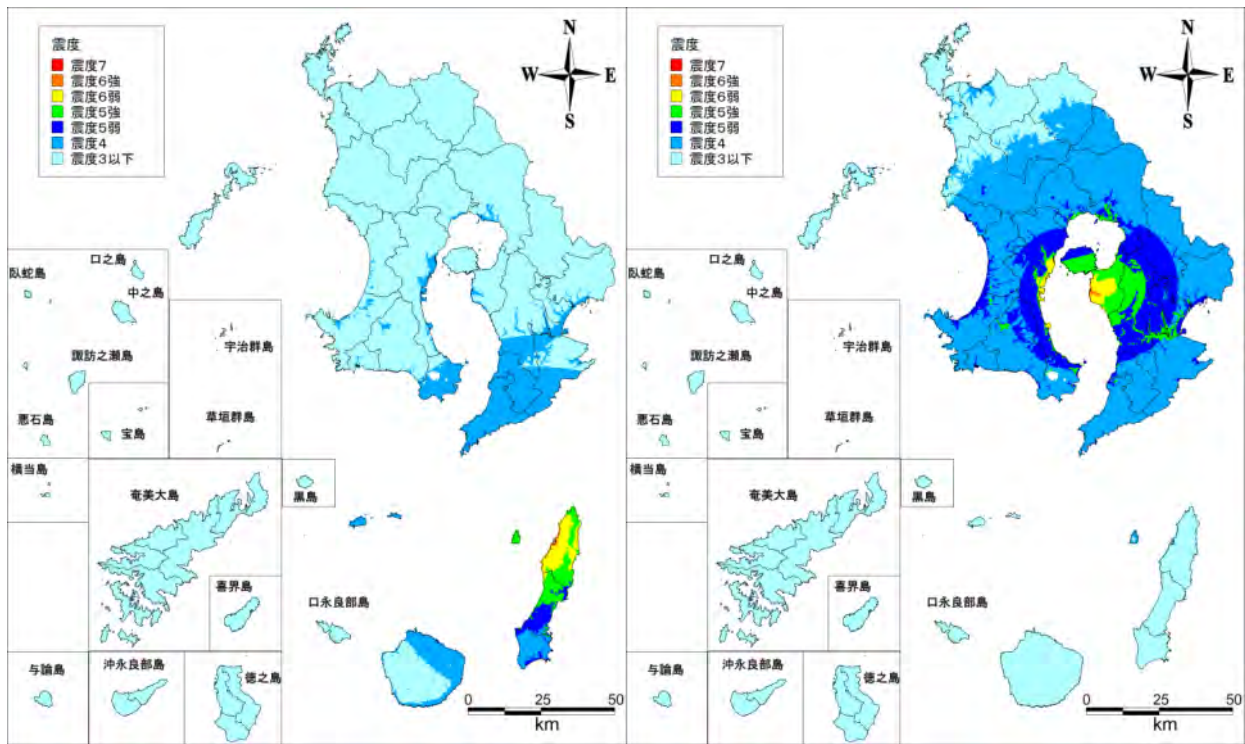
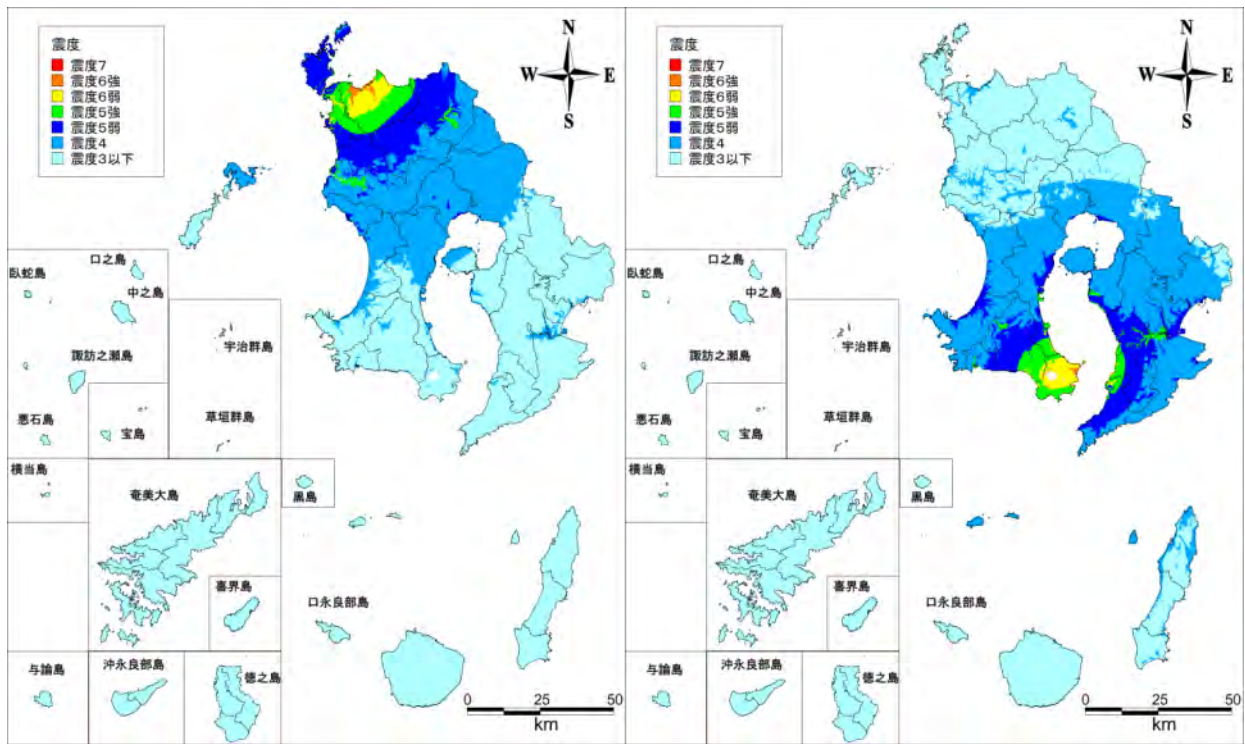
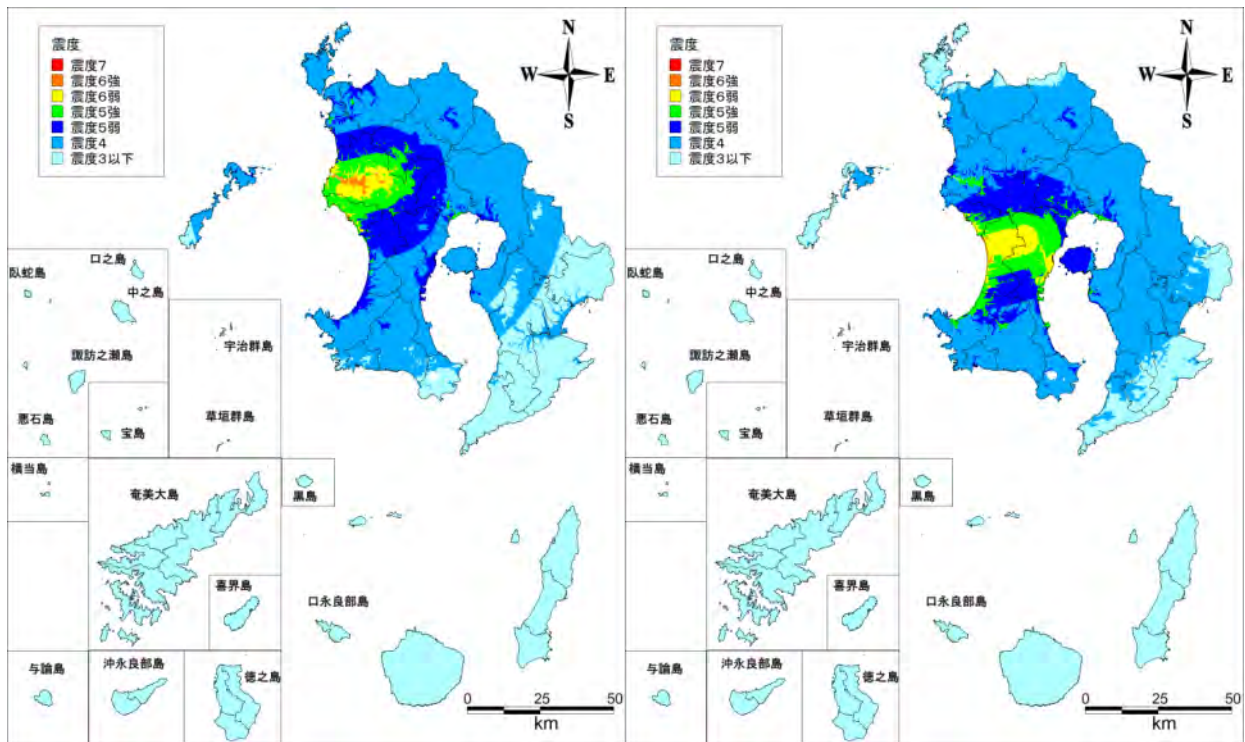
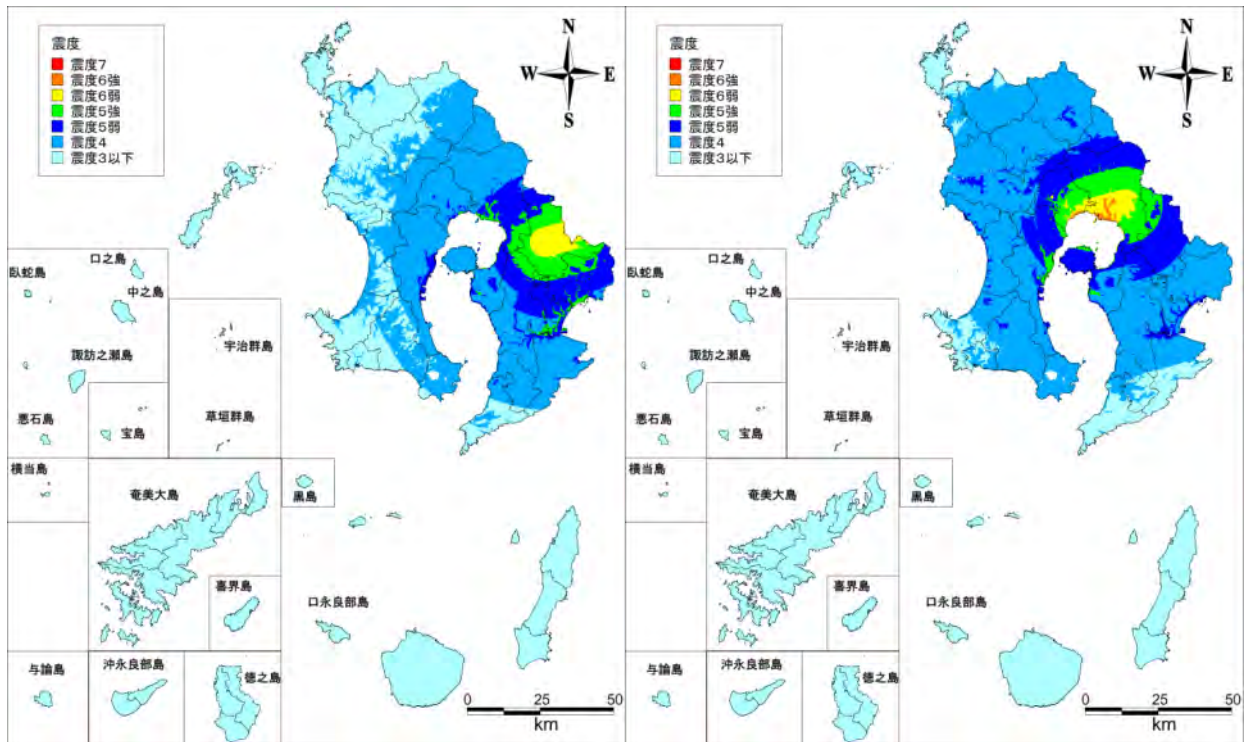


図 2.4-2 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(2)



薩摩川内市

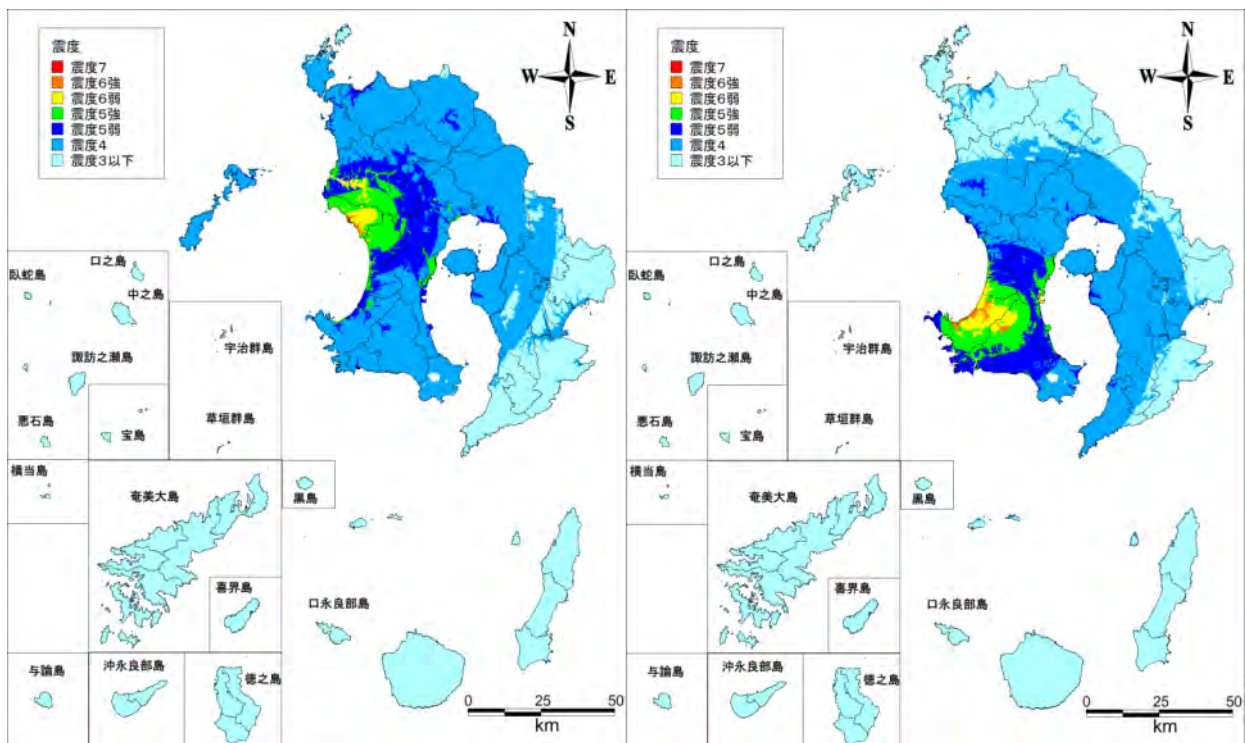
日置市



曾於市

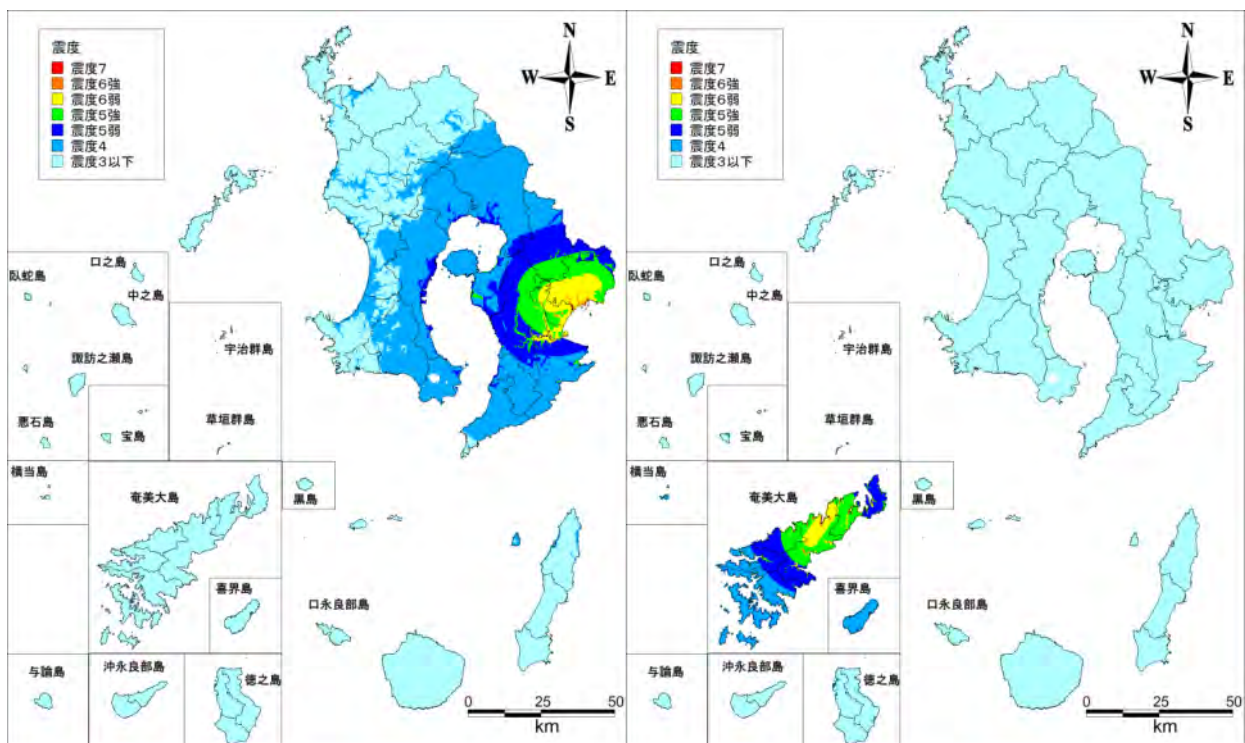
霧島市

図 2.4-3 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(3)



いちき串木野市

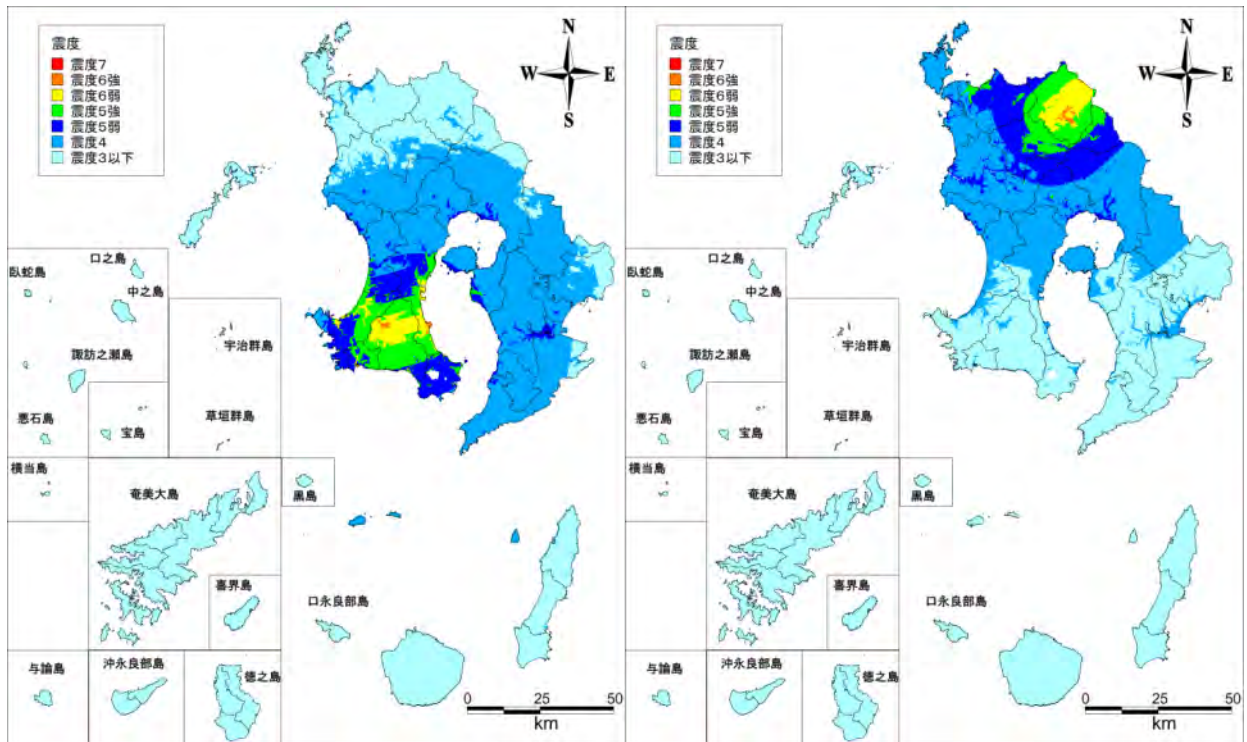
南さつま市



志布志市

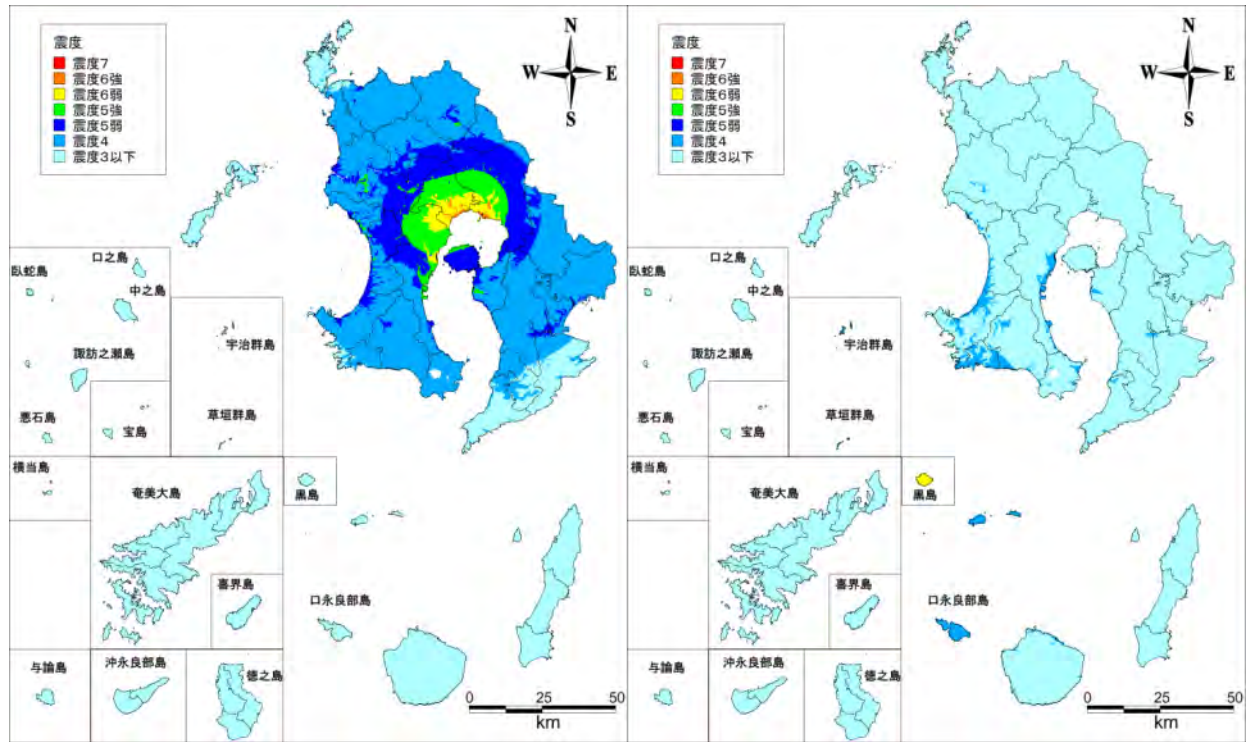
奄美市

図 2.4-4 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(4)



南九州市

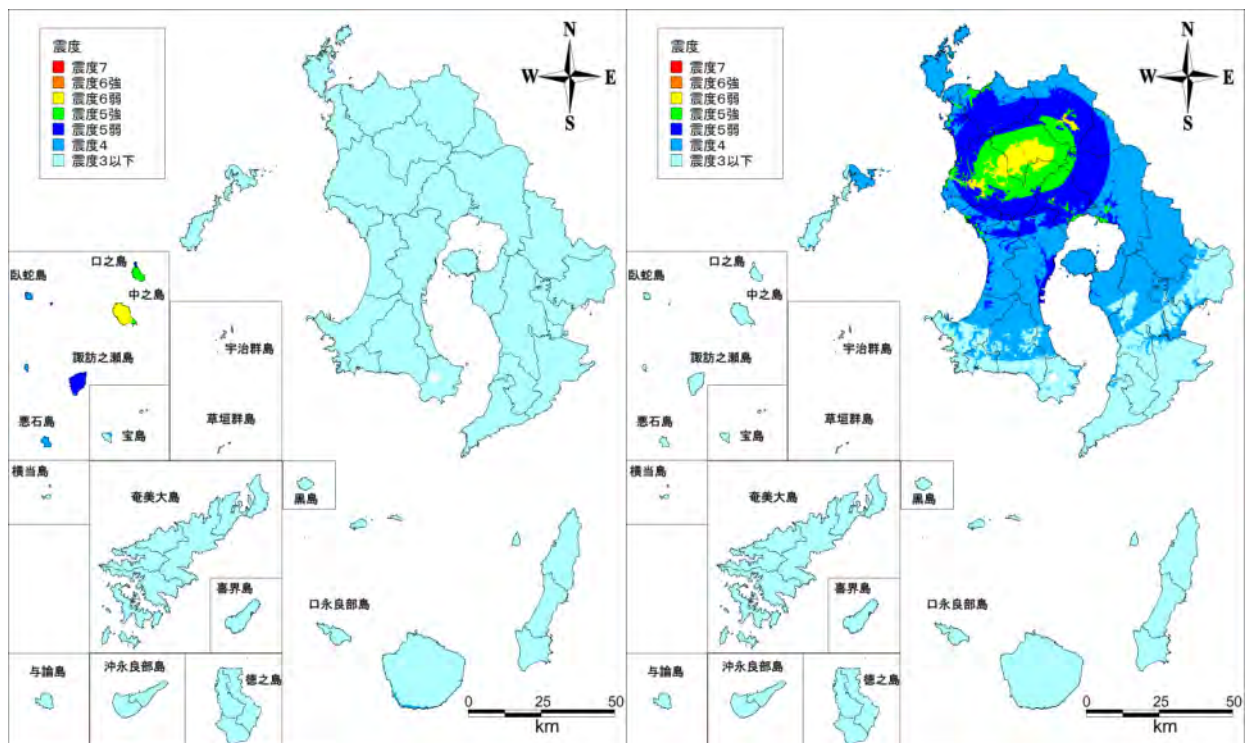
伊佐市



始良市

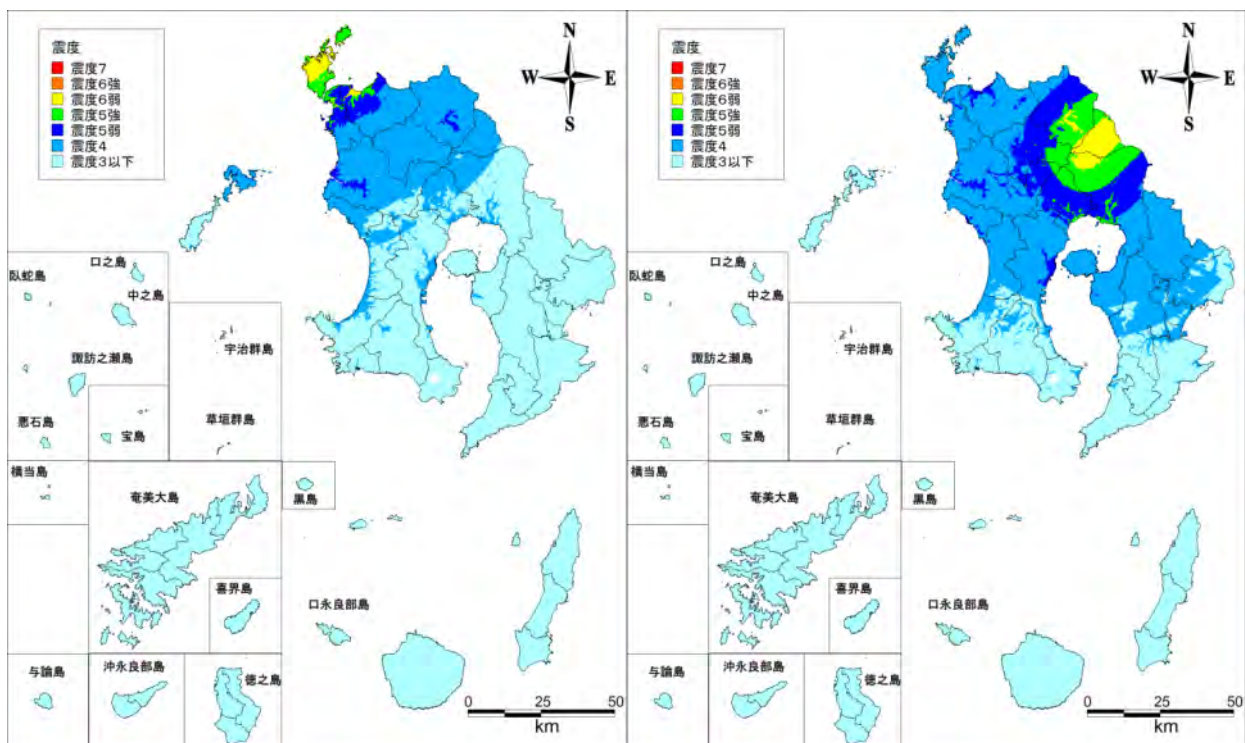
三島村

图 2.4-5 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(5)



十島村

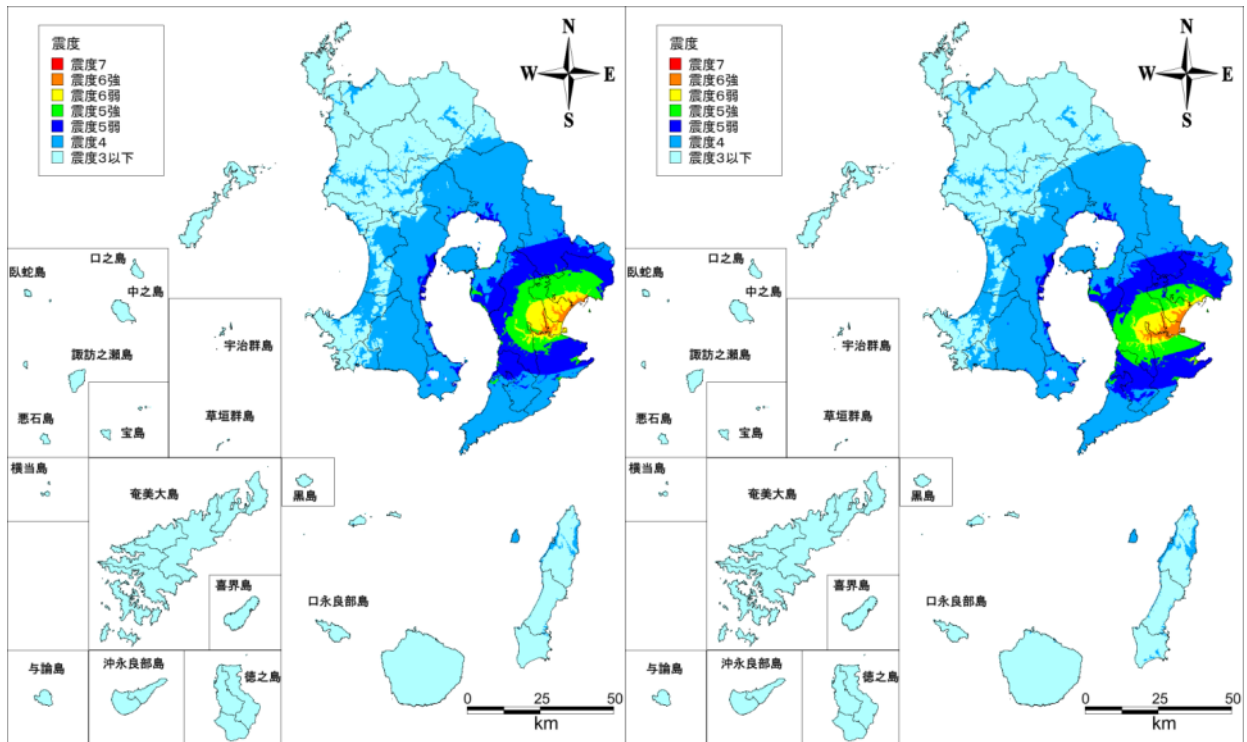
さつま町



長島町

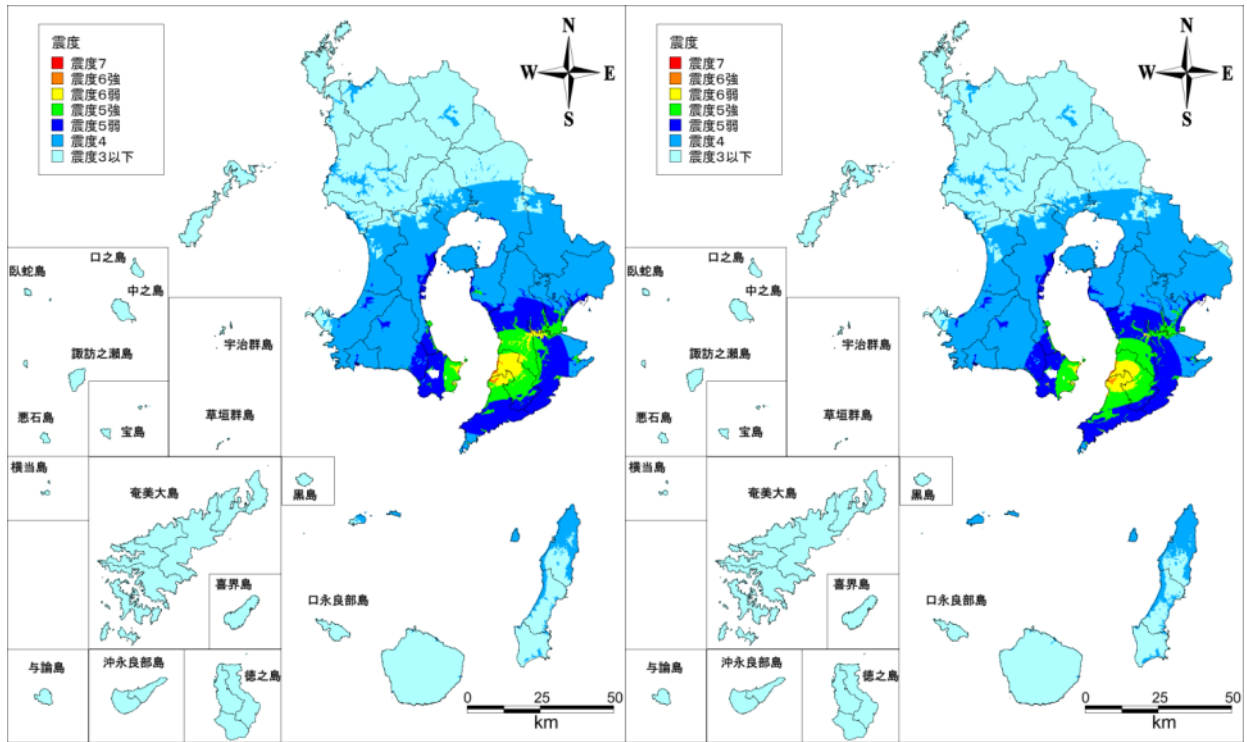
湧水町

図 2.4-6 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(6)



大崎町

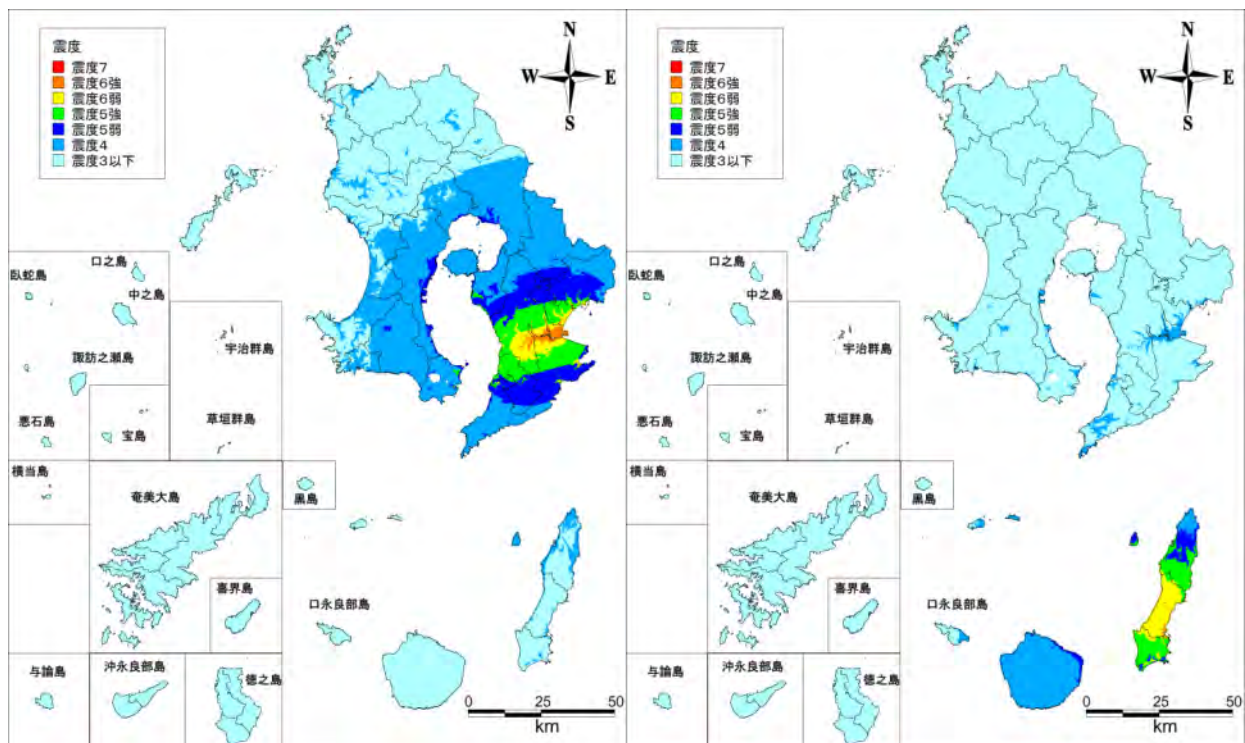
東串良町



錦江町

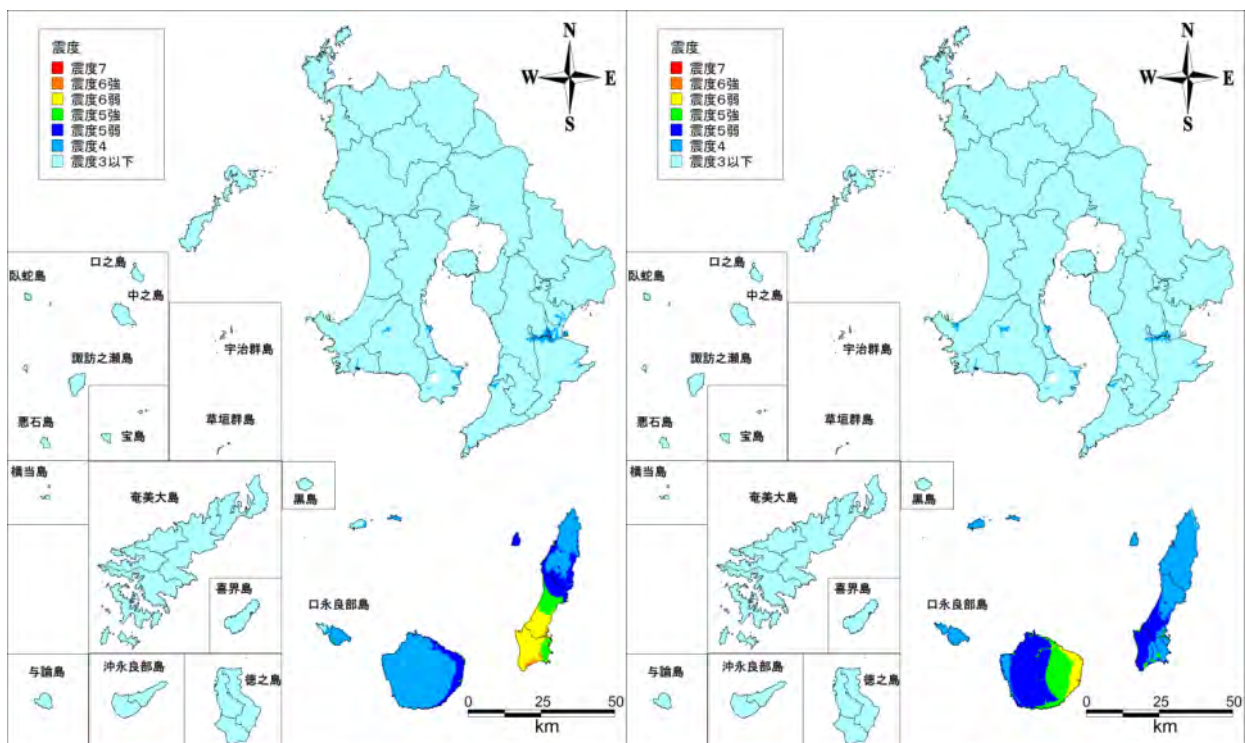
南大隅町

図 2.4-7 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(7)



肝付町

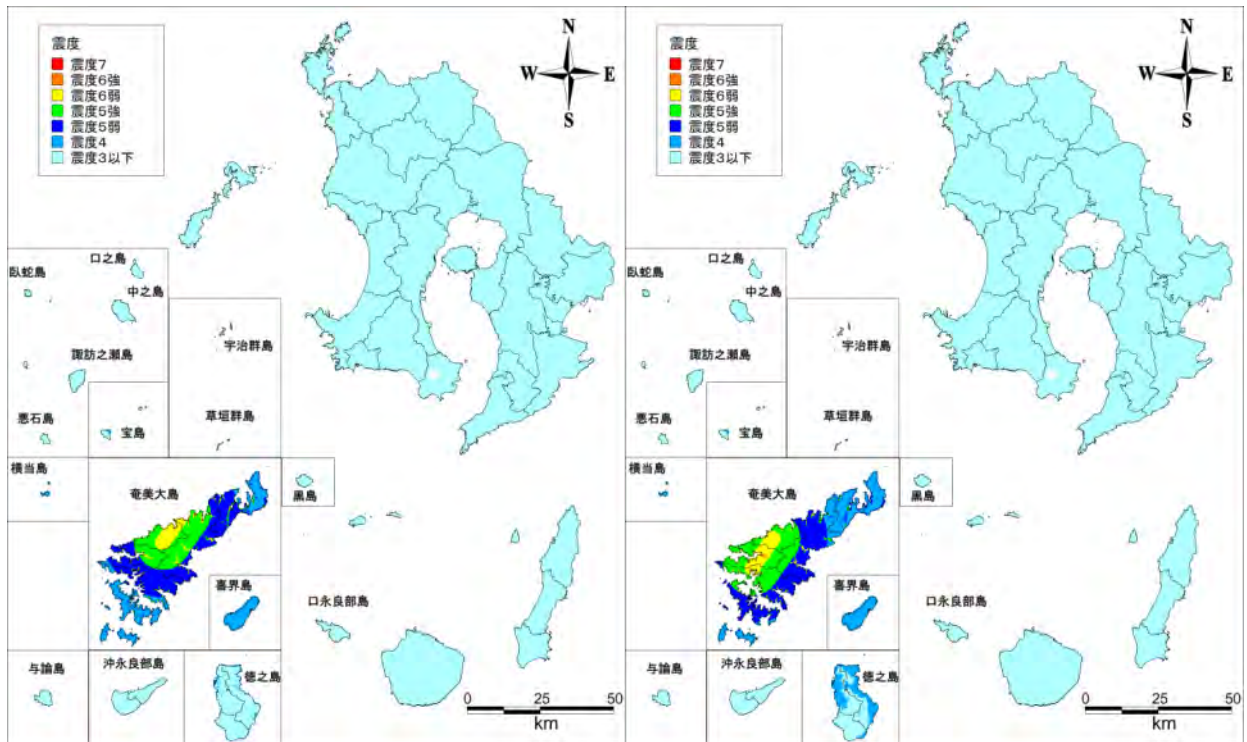
中種子町



南種子町

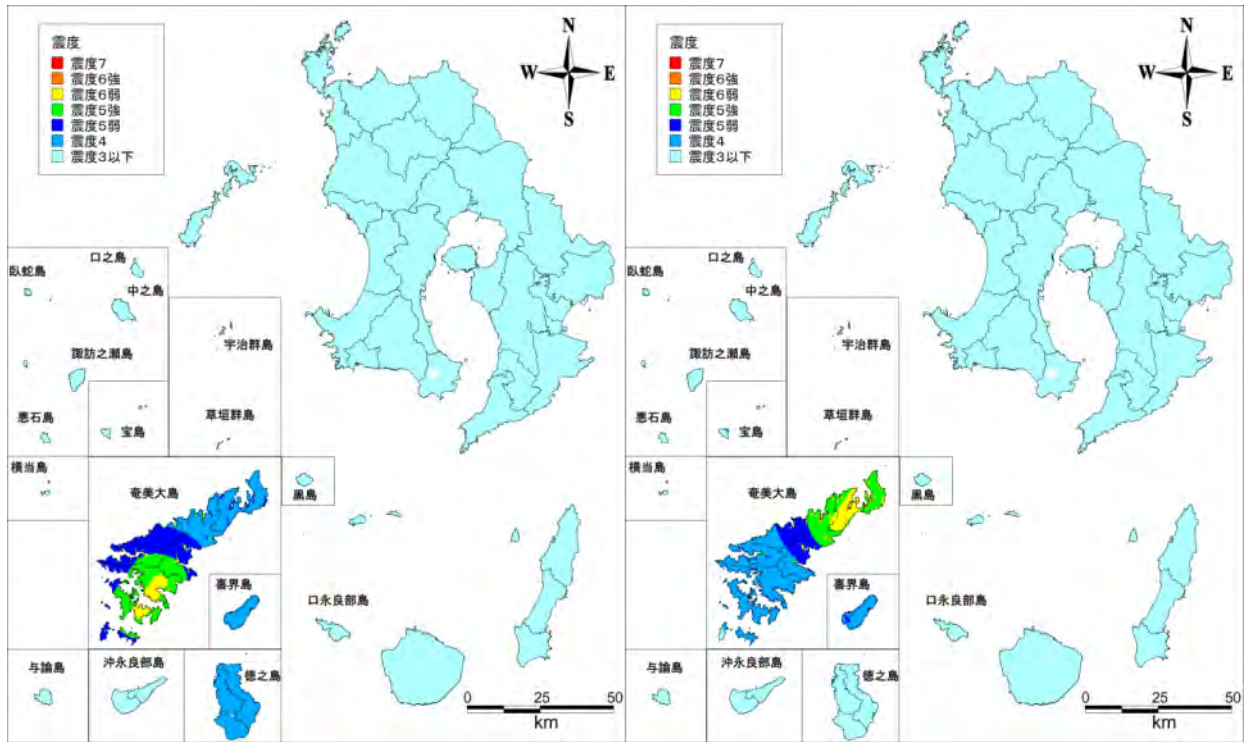
屋久島町

図 2.4-8 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(8)



大和村

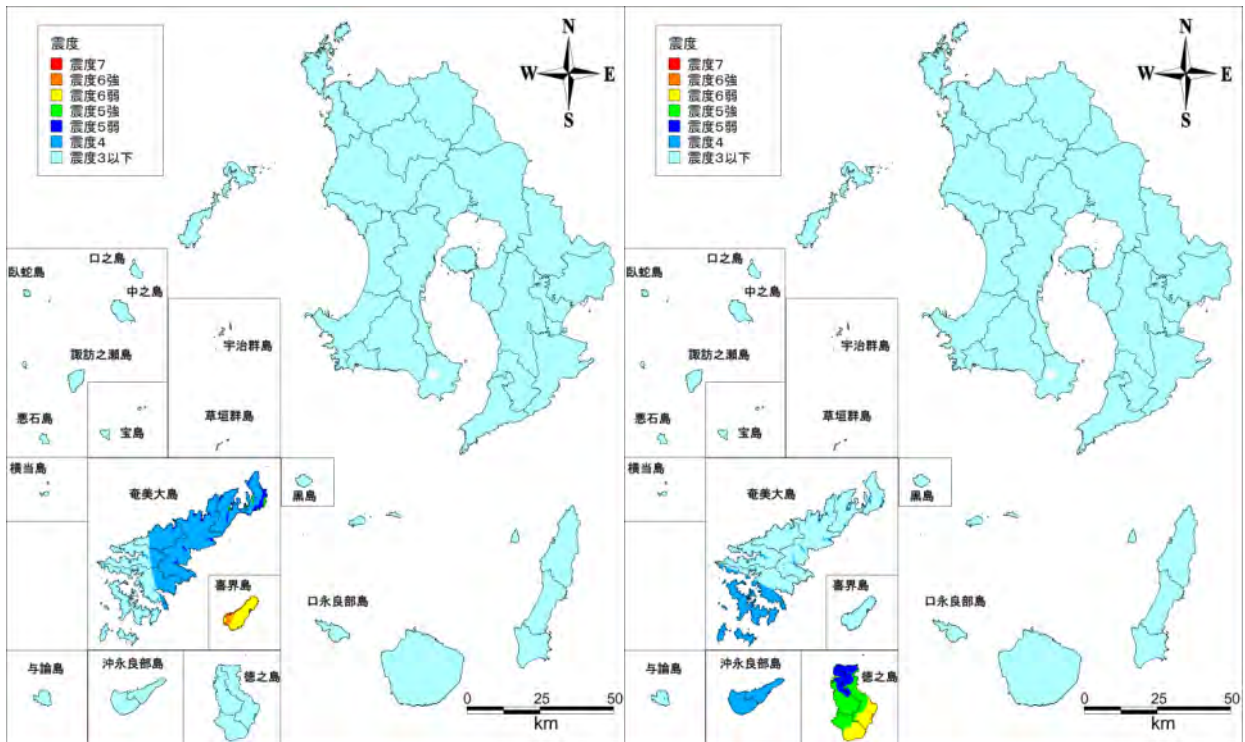
宇検村



瀬戸内町

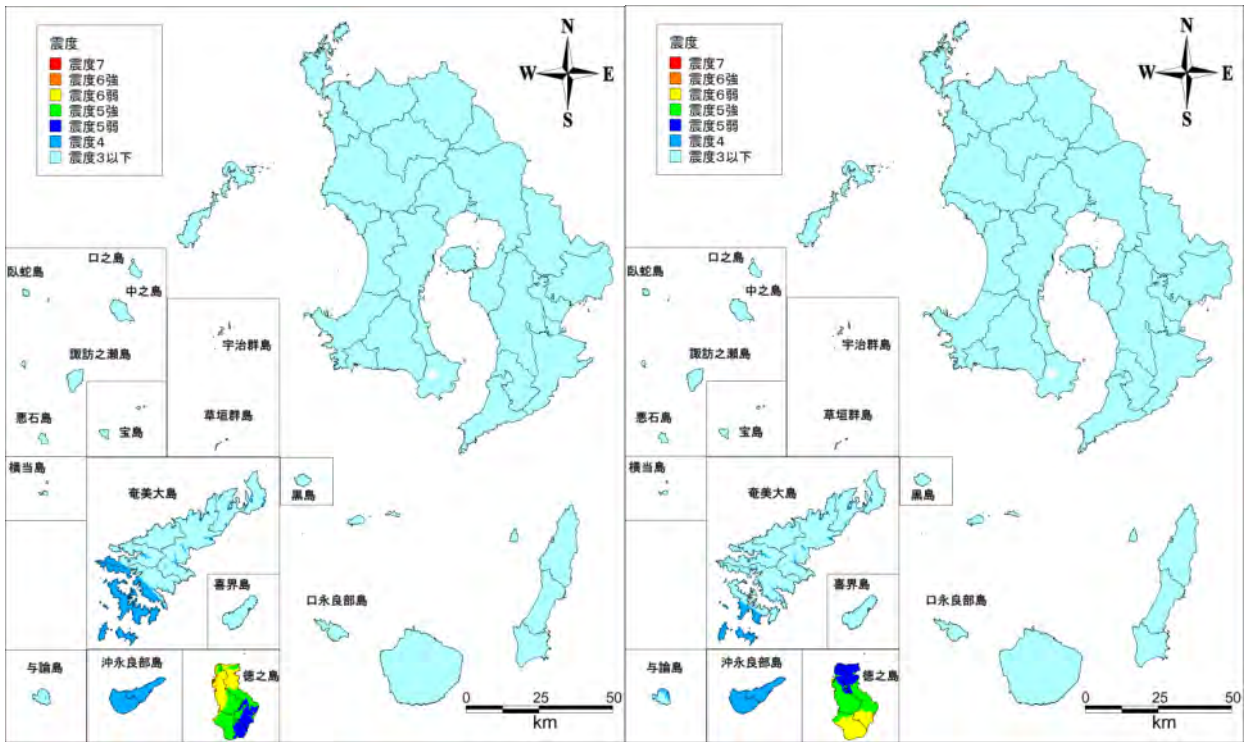
龍郷町

图 2.4-9 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(9)



喜界町

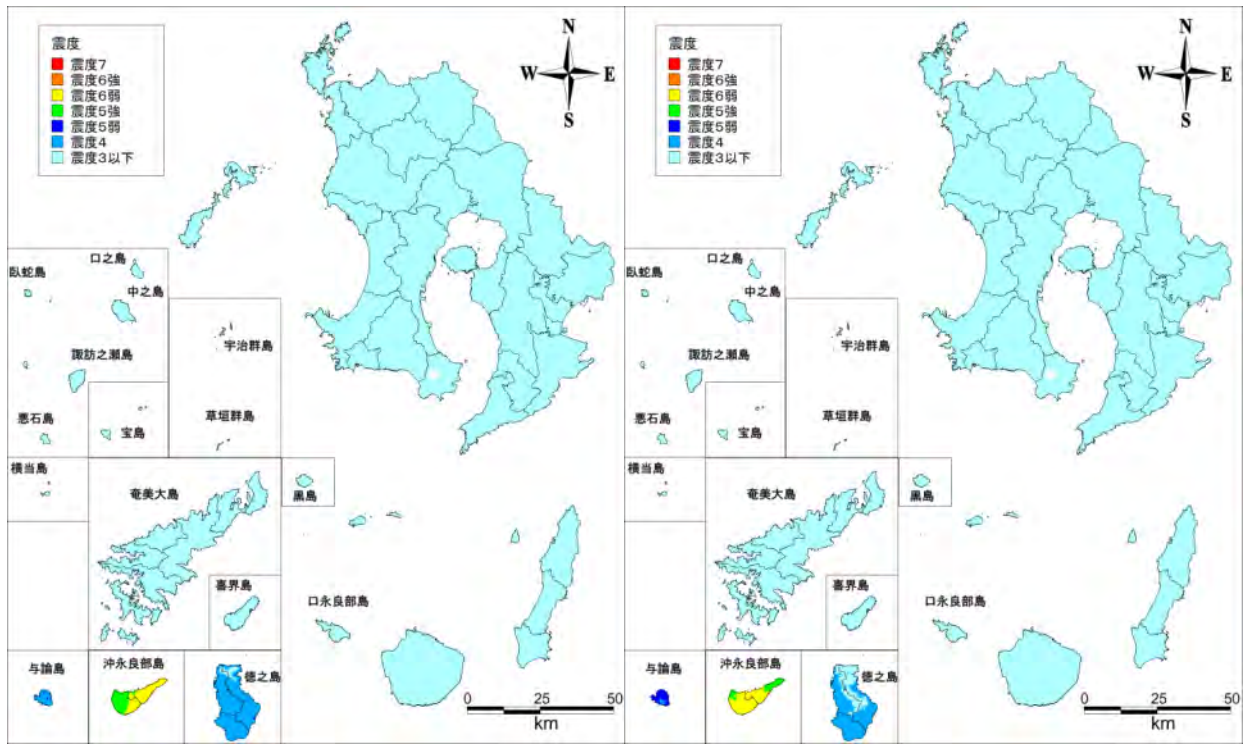
徳之島町



天城町

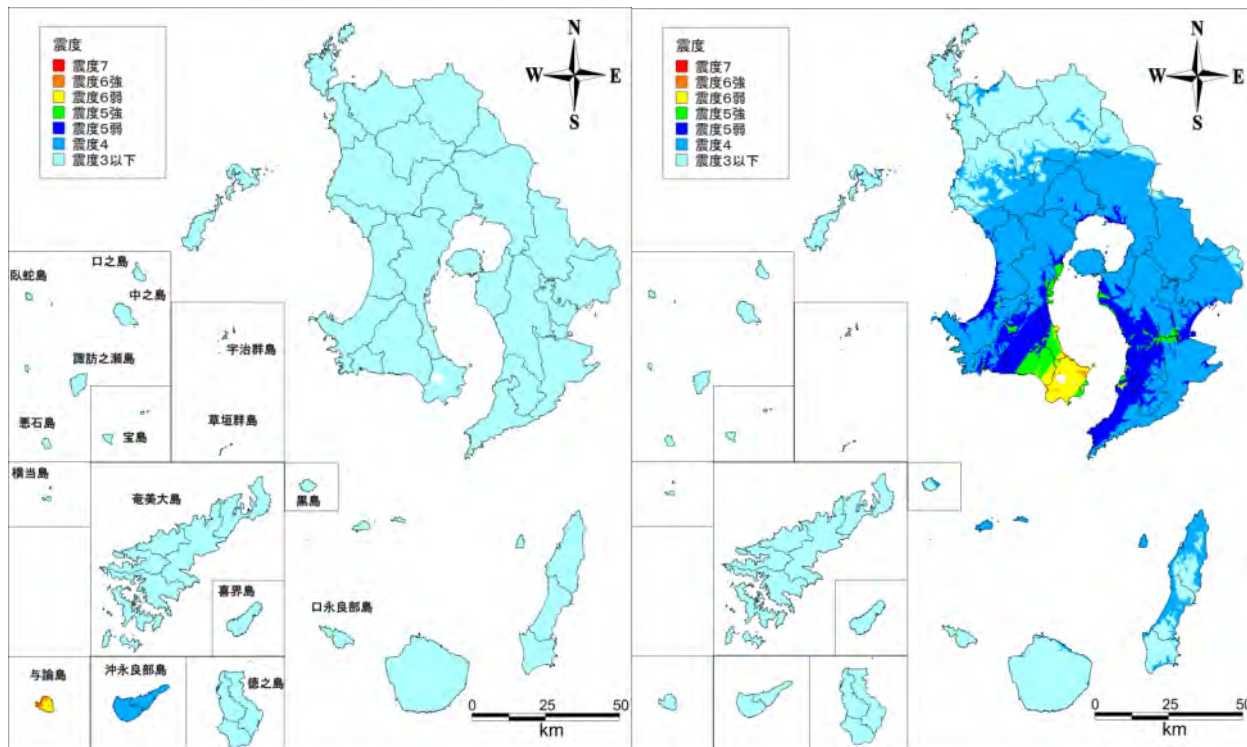
伊仙町

図 2.4-10 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(10)



和泊町

知名町



与論町

池田湖西断層帯

图 2.4-11 市町村直下地震(M6.6)による地表震度分布(11)